Panasonic®

取扱説明書

住宅用照明器具(アームペンダント)

保管用

施工説明付き

保証書別添付



品番 LB56225

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。 ご使用前に「安全上のご注意」 (1~2ページ) を必ずお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や 損害の程度を区分して、説明しています。

「死亡や重傷を負うおそれがある 内容」です。

「傷害を負うことや、財産の損害が 発生するおそれがある内容」です。 ■お守りいだだく内容を、次の図記号で 説明しています。





してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

■天井

●次のような場所に取り付けない 落下によるけがのおそれがあります。





不安定な場所

補強のない薄い場所 (ベニヤ板や石膏ボードなど)

傾斜した場所





■その他



◎この器具は水平天井面取り付け専用です。

┈┈┈┈┈■配線器具

●がたついたり、破損している配線器具 (ローゼット・引掛シーリング)には 取り付けない

火災、感電、落下による けがのおそれがあります。



かたつき・破損

適正な状態にない配線器具には 無理に取り付けない

落下によるけがのおそれがあります。 出しろの少ないもの





























■その他・・・・

・布や紙など燃えやすいものをかぶせない 火災のおそれがあります。

禁止



分解禁止

器具を改造したり、部品交換をしない 火災、感電、落下によるけがのおそれが あります。



●交流100ボルトで使用する 過電圧を加えると過熱し、火災、感電の おそれがあります。

異常を感じた場合、速やかに電源を切る 異常状態が収まったことを確認し、販売店 またはお客様ご相談窓□(保証書内在中)に ご相談ください。



⚠ 注意

●照明器具には寿命があります。 設置して10年経つと、外観に異常が なくても内部の劣化は進行しています。 点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けると まれに火災・感電・落下などに 至る場合があります。

- ◎1年に1回は「安全チェックシート」 (保証書内在中) に基づき自主点検 してください。
- ●付属の梱包材は取り除いて使用する そのまま使用すると、火災の原因となることが あります。



接触禁止

- ●点灯中や消灯直後はランプやその周辺に さわらない
 - やけどの原因となることがあります。
- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや その周辺が冷めてから行ってください。



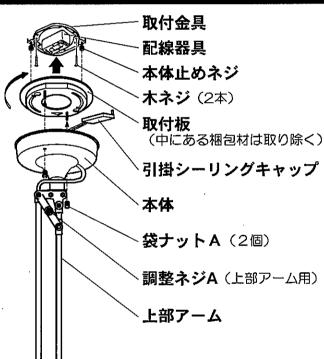
- ●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない 火災、感電の原因となることがあります。
- 水ぬれ禁止 ©この器具は防湿、防雨型ではありません。



●温度の高くなるものを器具の真下に 置かない

火災の原因となることがあります。 ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

各部のなまえと付属部品



付属部品



角型引掛

シーリング

取付金具

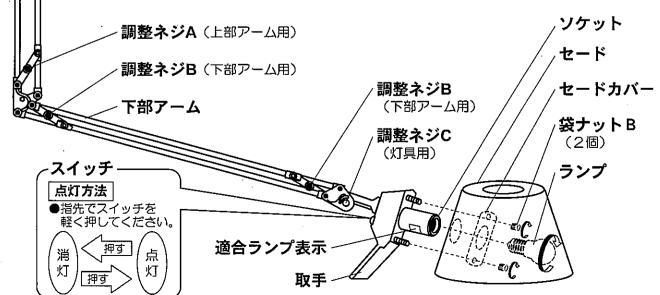
木ネジ(4本) 配線器具用2本 取付金具用2本

施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けることをおすすめします。
- ・壁スイッチを設けないと、スイッチに異常があった 場合、消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に 電源をOFFにできません。

取り付け前の準備

- 袋ナットをゆるめて取付板を取り外す
- ・本体止めネジをゆるめて取付金具を取り外す
- ・取付板内にある梱包材を取り除く
- ・引掛シーリングキャップを左にまわし、配線器具を 取り外す



1 天井についている配線器具を確認する

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。

下記の準備を行ってください。

付属の本体止めネジの付け替えが必要です



角型引掛

シーリング







WG6000 WG6130 WG6420 引热提為

本体止めネジ

(2本)

フル引掛 ローゼット 引掛埋込 ローゼット

付属の取付金具の取り付けが必要です

シーリング

補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で、取付金具を取り付ける・①取付金具に付いている本体止めネジを外す



∧ 警告

0

取付金具が十分な強度で取り付けられていることを確認する 落下してけがのおそれがあります。 ②ローゼットに本体止めネジを仮止めする

取付金具



●ボルトによる取り付け、アウトレットボックスに取り付ける場合は、販売店、工事店に依頼してください。ボルト取り付け、アウトレットボックス取り付けをする場合は別売りの取付金具(補修部品: HK956000SU)が必要です。

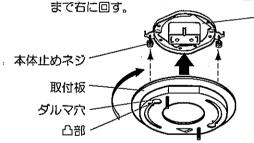
上記以外の配線器具の場合、または配線器具が設置されていない場合は取り付けできません。

- ◎販売店、工事店に同梱の配線器具への取り替え、取り付けをご依頼ください。
- ◎工事には資格が必要です。

2 取付板を取り付ける

①本体止めネジとダルマ穴を合わせる。

②取付板を押し上げ、本体止めネジが凸部を乗り越えるまで右に回す。 取付金具



③ドライバーで本体止めネジを締め付ける



配線器具に

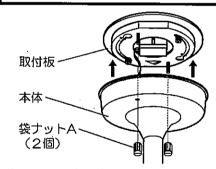
3 引掛シーリングキャップを接続する

止まるまで右に回す。



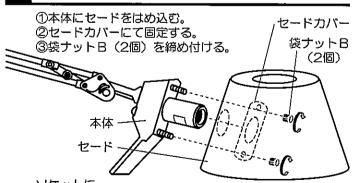
___ 袋ナットA(2個)で

4 本体を取り付ける

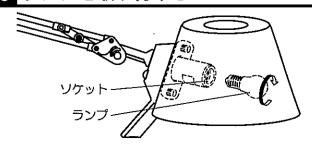


, 袋ナットB (2個) で

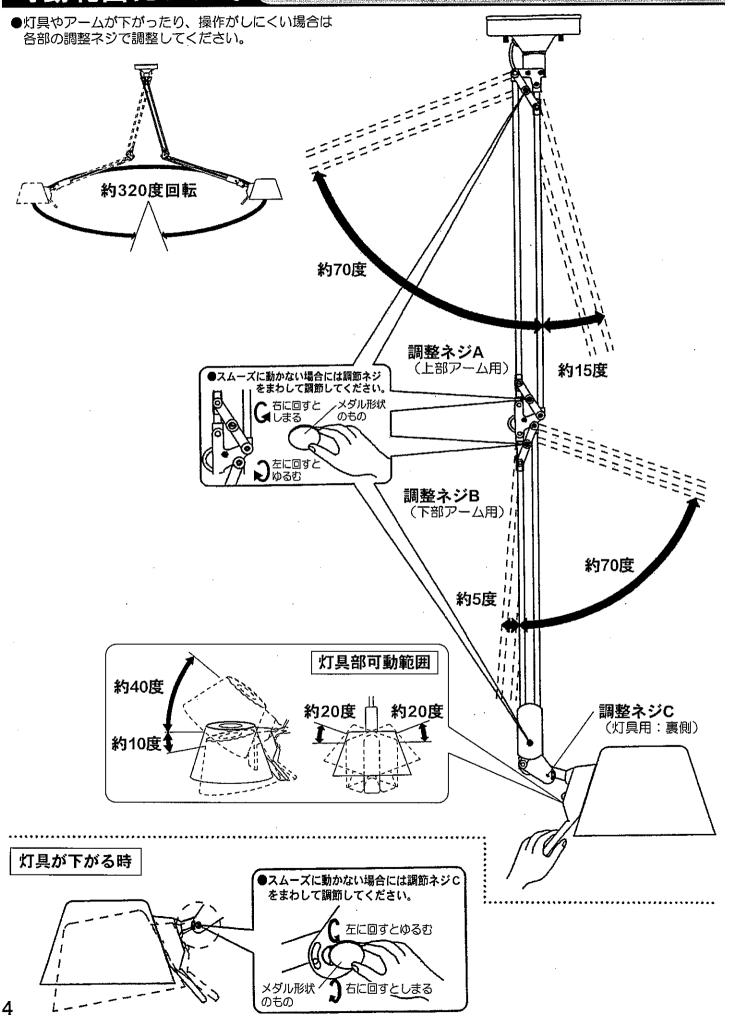
5 セードを取り付ける

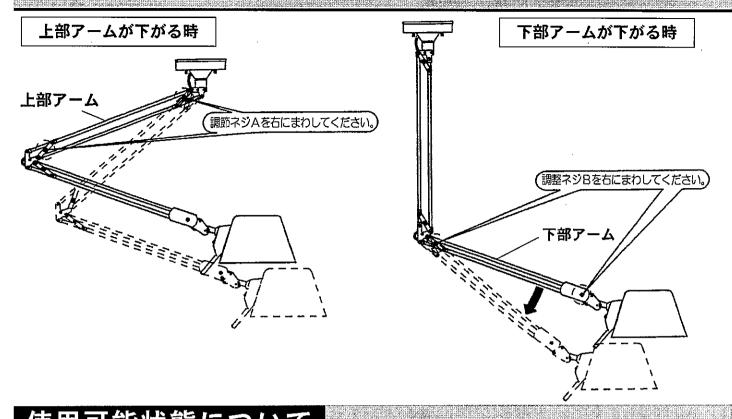


____^{ソケットに} **6 ランプを取り付ける**



可動範囲について





使用可能状態について

り 必ず守る

●操作を行う場合は、取手を握って行う セードに無理な力を加えると、器具破損の 原因となることがあります。

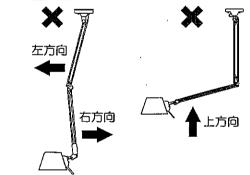
●可動範囲および指定方向以外で使用しない 無理な力を加えると、器具破損の原因と なることがあります。

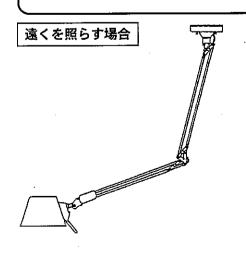
●アームの間や可動部のすき間に指を 入れない

指をはさみ、ケガの原因となることがあります。

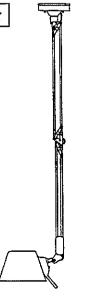


可動範囲以上に無理な力を加えると、器具破損の原因となることがあります。

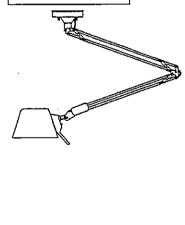




手元を照らす場合



収納する場合



電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

●明るく安全に使用していただくため、 定期的(6カ月に1度程度)に清掃してください。

▶汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、 乾いたやわらかい布で仕上げてください。

(確認)

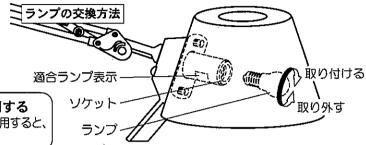
シンナー、ベンジンなどの 揮発性のものでふいたり、 殺虫剤をかけたりしないでください。 変色、破損の原因となります。

アルカリ系洗剤は使用しない

強度低下による破損のおそれがあります。

●パナソニック製ランプをお買い求めください。

●ランプの種類は器具に表示しています。





ランプは器具表示のものを使用する 間違った種類、ワット数のランプを使用すると、

必ず守る 火災、感電のおそれがあります。

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	付属 ランプ	付属ランプの定格寿命
AC100V	75形ミニクリプトン電球(ホワイト・100V用・E17)	2000時間

●使用電圧のばらつきによりランプ寿命が短くなることがあります。使用電圧が5%上がると寿命は約半分になります。

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は… まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- ●修理は、「修理ご相談センター」へ!
- ●その他は、 「お客様ご相談センター」へ!

(連絡先は保証書内在中)

■保証書(別添付)

保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入を必ず確かめ、 お買い上げの販売店からお受け取りください。

よくお読みのあと、保管してください。 保証期間はお買い上げの日より1年間です。

(ランプ等の消耗品は除きます。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間 の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 |6年

この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後 最低6年間保有しています。

注)補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

ご連絡いただきたい内容

①製品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④異常の状況(できるだけ具体的に)

●保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販 売店までご持参ください。販売店が修理させていただきます。

- ●保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品に ついては、ご要望により修理させていただきます。
- ▶修理料金は次の内容で構成されています。

|技術代||診断・修理・調整・点検などの費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

|出張料| ご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック電工株式会社

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

インテリア照明事業部

LB56225-T3A6

@ Panasonic Electric Works Co., Ltd. 1997-2010

N0497-060610